

災害対策特別委員会

委員一覧 (20名)

委員長	松下 新平 (自民)	高橋 千秋 (民主)	佐藤 信秋 (自民)
理事	平山 幸司 (民主)	ツルネン マルテイ (民主)	若林 健太 (自民)
理事	牧山 ひろえ (民主)	那谷屋 正義 (民主)	秋野 公造 (公明)
理事	加治屋 義人 (自民)	平山 誠 (民主)	渡辺 孝男 (公明)
理事	小坂 憲次 (自民)	吉川 沙織 (民主)	上野 ひろし (みん)
	加賀谷 健 (民主)	青木 一彦 (自民)	山下 芳生 (共産)
	小見山 幸治 (民主)	金子 原二郎 (自民)	(24. 1. 24 現在)

(1) 審議概観

第180回国会において本特別委員会に付託された法律案は、内閣提出1件及び衆議院提出1件（災害対策特別委員長）の合計2件であり、いずれも可決した。

〔法律案の審査〕

豪雪対策 豪雪地帯対策特別措置法の一部を改正する法律案は、提出者衆議院災害対策特別委員長から趣旨説明を聴取した後、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

基本法 災害対策基本法の一部を改正する法律案は、災害対策法制の抜本改革に向けた政府の決意、発災時に有効な相互応援の在り方、中央防災会議の有する防災対策機能の在り方、指定公共機関の拡充の必要性等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

〔国政調査等〕

第179回国会閉会後の1月18日、桜島及び霧島山（新燃岳）の噴火による被害状況等の実情調査のため、鹿児島県及び宮崎県に委員派遣を行った。

2月14日、平成23年12月からの大雪による被害状況等の実情調査のため、青森

県に委員派遣を行った。

2月27日、両委員派遣について、それぞれ派遣委員から報告を聴取した。また、平成23年12月からの大雪による被害状況及びその対応について中川内閣府特命担当大臣（防災担当大臣）から報告を聴取した後、質疑を行い、豪雪地帯自治体の除排雪費に係る財政支援拡充の必要性、融雪型泥流災害を始めとした火山防災対策推進の重要性、自治体の積雪観測値を活用し交付税の算定に豪雪地域の実態を反映する必要性、降灰除去車両の更新及び性能向上の必要性、防災の観点から社会資本の維持管理を推進することの重要性、地域の災害対応力の低下を踏まえた除雪体制強化の必要性、災害救助法による高齢者宅や空き家の除雪支援の在り方などの諸問題が取り上げられた。

3月16日、災害対策の基本施策について、中川内閣府特命担当大臣（防災担当大臣）から所信を、また、平成24年度防災関係予算について内閣府副大臣から説明を聴取した。

3月23日、質疑を行い、除雪等災害応急対応を担う地域の担い手の確保についての取組、災害時におけるNPOと行政の連携強化及びNPOの活動を円滑化す

る取組、非常時における J - A L E R T を活用した住民への情報伝達システムの必要性、激甚災害指定制度の見直しと国が被害対策を講ずべき豪雪の基準値の設定の必要性、地域の災害対応能力を維持・向上させるための公共事業削減の見直し、災害対策法制見直しにおける緊急事態条項の検討の必要性、災害対策基本法における災害緊急事態の布告及びそれに基づく緊急措置の範囲、桜島の噴火時における住民の避難方法の現状に即した見直しの必要性、地域の建設事業者の災害対応能力が低下しつつある現状と対応策の必要性、紀伊半島豪雨災害後の発電ダムの操作の見直しの現状及び住民の意見を反映した堤防復旧などの諸問題が取り上げられた。

5月17日、平成24年5月に発生した突風等による被害状況等に関する実情調査のための視察を行った（つくば市、気象庁気象研究所）。

6月15日、前記視察について、視察委員から報告を聴取した。また、平成24年5月に発生した突風等による被害状況及びその対応について、中川内閣府特命担当大臣（防災担当大臣）から報告を聴取した後、質疑を行い、被災者生活再建支援法の適用要件の緩和の必要性、災害救助法に基づく「住宅の応急修理制度」の見直しの必要性、竜巻等により発生した災害廃棄物の処理費の全額国庫負担化の必要性、竜巻に関する情報提供の方法・防災基本計画・災害対策基本法上の災害の定義の見直しの必要性、中小企業等に対する東日本大震災被災地のグループ補助金制度と同様の助成制度創設の必要性、ドップラーレーダーの整備促進に向けた今後の取組、災害対策法制の抜本的見直しに向けた具体的スケジュール、平成23

年台風第12号による河川の堆積土砂の除去に対する国の支援の必要性などの諸問題が取り上げられた。

7月20日、平成24年7月の大雨による被害状況等の実情調査のため、熊本県（第一班）、福岡県及び大分県（第二班）に、それぞれ委員派遣を行った。

7月27日、両委員派遣について、それぞれ派遣委員から報告を聴取した。また、平成24年梅雨期の大雨による被害状況及びその対応について、中川内閣府特命担当大臣（防災担当大臣）から報告を聴取した後、質疑を行い、平成24年梅雨期の大雨による災害における激甚災害の早期指定、高齢者や障害者等の災害時要援護者に対する避難支援策の強化、学校等公共施設の緊急時の避難所としての機能向上の必要性、災害発生時に活用するための学校施設における I C T 環境整備の必要性、ボランティアの効果的な活動のための改正 N P O 法に基づく認定 N P O 制度等の各種制度の周知徹底、公共土木施設の復旧に当たり改良復旧事業を行う必要性和補助の拡充の必要性、豪雨時におけるダム放流と洪水被害についての検証の必要性、被災した農地や農業施設に対する復旧支援の充実、防災・減災に資する森林整備に関する予算及び人員拡充の必要性、国・県・市町村の連携による治水対策を強化する必要性、広域大規模災害に見合った災害救助法及び災害復旧法の見直しの必要性、J R 九州の被災路線復旧に対する国の支援の必要性、社会福祉施設に対する土砂災害対策、平成24年梅雨期の大雨による災害におけるテック・フォースの活動実績、災害時における医療・介護施設等への給水体制の強化、災害が多発する現状に対する政府の取組の在り方についての大臣の基本認識、過

疎地における被災者生活支援制度の見直しの必要性、漂流・漂着災害廃棄物の処理の現状、昨年来の豪雨災害の復旧の現

状を踏まえた災害復旧関連制度の検証・見直しなどの諸問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○平成24年1月24日(火) (第1回)

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成24年2月7日(火) (第2回)

- 平成23年12月からの大雪による被害状況等の実情調査のため委員派遣を行うことを決定した。

○平成24年2月27日(月) (第3回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 派遣委員から報告を聴いた。
- 平成23年12月からの大雪による被害状況及びその対応に関する件について中川内閣府特命担当大臣から報告を聴いた。
- 豪雪地帯自治体への財政支援拡充に関する件、火山防災対策の推進に関する件、降灰除去車両の更新及び性能向上に関する件、地域の除雪体制の強化に関する件、災害救助法による除雪支援に関する件等について中川内閣府特命担当大臣、黄川田総務副大臣、津島国土交通大臣政務官、津田厚生労働大臣政務官、津川国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

平山幸司君(民主)、小坂憲次君(自民)、秋野公造君(公明)、上野ひろし君(みんな)、井上哲士君(共産)

○平成24年3月16日(金) (第4回)

- 災害対策の基本施策に関する件について中川内閣府特命担当大臣から所信を聴いた。
- 平成24年度防災関係予算に関する件について後藤内閣府副大臣から説明を聴いた。

○平成24年3月23日(金) (第5回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 豪雪被害対策に関する件、建設事業者、NPO法人等災害応急対応の担い手確保に関する件、非常時における住民への情報伝達に関す

る件、地域の災害対応能力の向上のための公共事業の在り方に関する件、災害緊急事態に係る法制の在り方に関する件、火山災害対策に関する件、洪水時における発電用ダムの操作改善に関する件等について中川内閣府特命担当大臣、長浜内閣官房副長官、後藤内閣府副大臣、奥田国土交通副大臣、室井国土交通大臣政務官、森田総務大臣政務官、津島国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

牧山ひろえ君(民主)、吉川沙織君(民主)、青木一彦君(自民)、若林健太君(自民)、秋野公造君(公明)、上野ひろし君(みんな)、山下芳生君(共産)

- 豪雪地帯対策特別措置法の一部を改正する法律案(衆第5号)(衆議院提出)について提出者衆議院災害対策特別委員長村井宗明君から趣旨説明を聴いた後、可決した。

(衆第5号)

賛成会派 民主、自民、公明、みんな、共産
反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○平成24年6月15日(金) (第6回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成24年5月に発生した突風等による被害状況等に関する件について委員から報告を聴いた。
- 平成24年5月に発生した突風等の被害状況及びその対応に関する件について中川内閣府特命担当大臣から報告を聴いた。
- 被災者生活再建支援法の適用要件の緩和に関する件、災害救助法に基づく「住宅の応急修理制度」の見直しに関する件、被災中小企業、商店街に対する支援制度の拡充に関する件、

ドップラーレーダーの整備促進に関する件、災害対策法制の抜本的見直しに関する件、平成23年台風第12号による河川の堆積土砂の除去に関する件等について中川内閣府特命担当大臣、後藤内閣府副大臣、岩本農林水産副大臣、柳澤経済産業副大臣、郡内閣府大臣政務官、津田厚生労働大臣政務官、津島国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

田城郁君（民主）、岡田広君（自民）、渡辺孝男君（公明）、川田龍平君（みん）、山下芳生君（共産）

○平成24年6月20日（水）（第7回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 災害対策基本法の一部を改正する法律案（閣法第81号）（衆議院送付）について中川内閣府特命担当大臣から趣旨説明を、衆議院における修正部分について修正案提出者衆議院議員谷公一君から説明を聴き、中川内閣府特命担当大臣、平野国務大臣、後藤内閣府副大臣、郡内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

吉川沙織君（民主）、小坂憲次君（自民）、渡辺孝男君（公明）、秋野公造君（公明）、上野ひろし君（みん）、山下芳生君（共産）

（閣法第81号）

賛成会派 民主、自民、公明、みん、共産
反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○平成24年7月13日（金）（第8回）

- 理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- 平成24年7月の大雨による被害状況等の実情調査のため委員派遣を行うことを決定した。

○平成24年7月27日（金）（第9回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 派遣委員から報告を聴いた。
- 平成24年梅雨期における大雨の被害状況等に関する件について中川内閣府特命担当大臣から報告を聴いた。
- 平成24年梅雨期の大雨による被害に対する迅

速な災害復旧に関する件、激甚災害の早期指定に関する件、漂流・漂着災害廃棄物の処理促進策に関する件、ICTを活用した防災対策の推進に関する件、防災に資する治山対策の強化に関する件、想定を超えた豪雨に対する治水・砂防対策に関する件、被災した農林水産業に対する支援の強化に関する件、広域・大規模災害に適した災害復旧・被災者支援制度の見直しに関する件等について中川内閣府特命担当大臣、奥田国土交通副大臣、松崎総務副大臣、岩本農林水産副大臣、後藤内閣府副大臣、郡内閣府大臣政務官、城井文部科学大臣政務官、森本農林水産大臣政務官、高山環境大臣政務官、津島国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

那谷屋正義君（民主）、牧山ひろえ君（民主）、大家敏志君（自民）、山下芳生君（共産）、加治屋義人君（自民）、佐藤信秋君（自民）、渡辺孝男君（公明）、秋野公造君（公明）、平山幸司君（生活）、小熊慎司君（みん）

○平成24年9月7日（金）（第10回）

- 災害対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○平成24年1月18日（水）

- 桜島及び霧島山（新燃岳）の噴火による被害状況等の実情調査

〔派遣地〕

鹿児島県、宮崎県

〔派遣委員〕

松下新平君（自民）、平山幸司君（民主）、牧山ひろえ君（民主）、加治屋義人君（自民）、小坂憲次君（自民）、ツルネンマルテイ君（民主）、秋野公造君（公明）、渡辺孝男君（公明）、山下芳生君（共産）

○平成24年2月14日（火）

- 平成23年12月からの大雪による被害状況等の

実情調査

〔派遣地〕

青森県

〔派遣委員〕

松下新平君（自民）、平山幸司君（民主）、
牧山ひろえ君（民主）、加治屋義人君（自
民）、小坂憲次君（自民）、加賀谷健君（民
主）、小見山幸治君（民主）、高橋千秋君（民
主）、ツルネンマルテイ君（民主）、那谷屋
正義君（民主）、吉川沙織君（民主）、青木
一彦君（自民）、山崎力君（自民）、若林健
太君（自民）、秋野公造君（公明）、上野ひ
ろし君（みん）、山下芳生君（共産）

○平成24年7月20日（金）

○平成24年7月の大雨による被害状況等の実情
調査

〔派遣地〕

（第1班）熊本県

（第2班）福岡県、大分県

〔派遣委員〕

（第1班）

松下新平君（自民）、牧山ひろえ君（民
主）、加治屋義人君（自民）、渡辺孝男君
（公明）

（第2班）

那谷屋正義君（民主）、小坂憲次君（自
民）、平山幸司君（生活）、山下芳生君（共
産）